



リズム体操ラビットクラブ代表の小松原さん(右)と保護者代表の小橋さん

子育て支援活動に尽力

ラビットクラブに子育て応援元気アップ賞

2月6日、「但丹」地域少子化フォーラム（兵庫県主催）が朝来市のさんとう緑風ホールで開催されました。

フォーラムの冒頭、地域の子育て支援に貢献している団体を表彰する「子育て応援元気アップ賞」（兵庫県知事表彰）の贈呈式が行われ、養父市からは、小学校の女子児童を中心に活動しているリズム体操ラビットクラブ（小松原貴美子代表）が受賞しました。

同クラブは、子どもの健全な心身づくりを目的に昭和56年に八鹿バトン教室として発足。その後、リズム体操ラビットクラブと名称を変え、夏祭りやのじぎく兵庫国体の啓発事業など、多くのイベントでリズム体操を披露してきました。

小松原代表は「ここまで続けられたことに対して、保護者の皆さんをはじめ関係者の方々に感謝しています」と受賞の感想を述べました。



ロボットの動きを見つめる参加者ら

ロボットの動きに「喜」憂

「ロボカップジュニア2007」を開催

ロボット製作を通して、子ども達に科学技術への関心を持つてもらうことを目的とした「ロボカップジュニア2007 北近畿ノード大会 in 養父市」が2月25日、養父体育館で開催されました。

競技内容は、ロボットに内蔵されたセンサーが、ボールの発する赤外線を感じて動き、相手のゴールに数多くボールを運んだチームが勝利するもので、市内外から12チーム26人が出場。出場者らは、自分達が組み立てたロボットの動きを真剣な表情で追っていました。

但馬初の「子育て応援企業」誕生

市内企業が兵庫県と協定締結

2月8日、兵庫県が男女共同参画に積極的に取り組む事業所を支援する「男女共同参画社会づくり協定」の締結式が神戸市の兵庫県公館で行われ、株式会社国木建設（八鹿町国木）ほか4事業所が但馬で初となる協定締結企業となりました。

また、同社は2月13日、子育てと仕事の両立に積極的に取り組む「子育て応援企業」としても認定を受け、県と協定を締結しました。

これにより、県のホームページなどで企業の取り組み内容などが紹介されるほか、商品パッケージや広告に「子育て応援企業」の認定業者であることを表示することもできます。



兵庫県公館で行われた協定調印式